

ライオンズクラブ国際協会の「**Quest for Kindness**（思いやりクエスト）」フロートは、子供たちが感情をコントロールし、目標を立て、信じ、実現することを支援します

（カリフォルニア州パサデナ、**2021年12月28日**） - 米国では、学校でいじめを受けている児童生徒は **20** パーセント以上¹、学校以外でネット上でのいじめを受けている児童生徒は **33** パーセント²に上っています。いじめを受けている子供たちは、身体的、精神的、感情的な苦痛を受けるだけでなく、学習成績にも影響が及びます。しかし、そんな子供たちに希望の光が差し始めています。

第 **133** 回ローズ・パレードに参加するフロートの一つに、学校でのいじめをなくすことを夢に描き、その目標達成を信じる児童生徒と、いじめの根絶に取り組む教育者たちのための特別なメッセージが掲げられます。ライオンズクラブ国際協会の「思いやりクエスト」と名付けられた色鮮やかなフロートには、[ライオンズクエスト](#)プログラムを通じて青少年が社会情動性（SEL）のスキルを習得するためのサポートに取り組む、素晴らしい児童生徒と教育者、そしてライオンズが乗る **3** 隻のボートが表現されています。

ライオンズクエストは、小中高校生を対象としたエビデンスに基づいた社会情動学習（SEL）プログラムで、[ライオンズクラブ国際財団](#)が支援しています。SEL は、児童生徒が感情の理解と制御、目標の達成、他者への共感の提示、ポジティブな人間関係の構築、さらに責任ある意思決定をするために必要な知識や姿勢、スキルを習得し、それを効果的に適用することを学ぶプロセスです。

これまでの調査から、SEL プログラムに参加した児童生徒は、全般的な成績が **11%** 上がり、出席率も向上していることがわかっています。さらに、自分に影響を及ぼすような問題への対処方法を習得している青少年は、成人してから苦境に陥ってもそこからうまく抜け出すことができ、結果的に、助けを必要としている他者をサポートする能力をも身に付けるようになるのです。

ライオンズ国際協会のダグラス X. アレキサンダー国際会長は、「子供たちに安全で健康的な学習環境を与えてあげることが、ライオンズが心から行う数多くの奉仕のひとつです」と述べています。「ライオンズクエスト・プログラムは、世界中の **105** か国以上の国々で実施されています。児童生徒が様々な意味で成功して幸福を感じるために、社会情動学習がいかに重要な役割を果たすのかを理解している優れた教育者と連携する

¹米国教育省（2019年7月）。Student reports of bullying results from the 2017 school ... Student Reports of Bullying: Results From the 2017 School Crime Supplement to the National Crime Victimization Survey（いじめに関する児童生徒報告書：全米犯罪被害調査への2017年度校内犯罪補足データの結果）2021年11月17日に <https://nces.ed.gov/pubs2019/2019054.pdf> より検索。

² UNICEF and Thapa, A., Cohen, J., Guffey, S., & Higgins-D' Alessandro, A. (2013). A review of school climate research（学校の環境調査の検証）Review of educational research（教育研究調査の検証）, 83(3), 357-385

ことは、青少年たちが自分の目標を夢に描き、信じ、それを達成できるような環境を彼らに与えてあげられることを意味します。」

ライオンズクラブ国際協会の「思いやりクエスト」フロートとその主な搭乗者

色鮮やかな花や様々な自然の素材で飾られた、全長 10 メートル余りの「思いやりクエスト」フロート。命を吹き込まれた船は、激しい感情の浮き沈みを表す荒波にも沈むことがない、つまりそれは、教育がいかに人の人生を変える力を持っているかを表現しています。そして灯台には、社会情動的スキルを向上させようと努力する青少年を導く希望の光という意味が込められています。その灯台の両側には、2 頭の大きなライオンがいます。1 頭は、網を使って思いやりと上手な社会情動スキルをキャッチしようとしており、もう 1 頭のライオンは、助けを必要としている人はいないかと、常に望遠鏡で周りを見渡しています。

主なフロート搭乗者：

- ダグラス X. アレキサンダー、ライオンズクラブ国際協会国際会長
- ジム・クリプフェル、ソーガス高校社会科教員および 2021 年度カリフォルニア州最優秀教員
- アレキサンダー・ウィドマン、2021 年度ライオンズクラブ学生スピーチコンテスト優勝者

「私たちライオンズと同様に、他の人々の意欲を掻き立て、心からの奉仕をする児童生徒や教師の方々と共にパレードに参加できたことを光栄に思います。なぜなら、まごころを込めて奉仕する時、私たちにできないことなど何もないからです」と、アレキサンダー国際会長は述べました。

ライオンズクラブ国際協会について

ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の奉仕クラブ組織であり、48,000 余りのクラブに属する 140 万人以上の会員が、世界 200 の国と地域で奉仕しています。1917 年以来、ライオンズは労力奉仕と人道事業を通して各地域社会を強化してきました。ライオンズクラブ国際財団を惜しみなく支援することで、私たちはその奉仕のインパクトをさらに拡大することができます。ライオンズクラブ国際協会の詳細については、lionsclubs.org をご覧ください。

###